

令和 6年 2月19日

保護者の皆様へ

吹田市立津雲台小学校

校長 中野 圭子

学校教育診断結果 まとめ

凜とした冷たい空気に風花が美しく輝くこの頃、保護者の皆様にはご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

この学校教育診断は、平成16年から毎年実施しており、保護者の皆様のご意見そして、子ども達の受け止めを探りながら、1年間の教育活動の効果を検証するとともに、課題を明らかにし、次の取り組みに活かそうとするものです。

令和5年10月に実施しました「学校教育診断」は、337名の方からご回答いただきました。ご協力ありがとうございました。以下、集計結果をお知らせいたします。

【保護者用アンケート】

- ◎調査期間 令和5年10月30日（月）～11月6日（月）
- ◎調査対象 484（家庭数）
- ◎サンプル数 337（回答率 69%）

保護者アンケートから

- 「学校は、教育目標をわかりやすく伝えている」「学校は、子どものことについての相談に適切に応じてくれる」「先生たちは、教育活動全般において、子どもの人権を尊重する姿勢で指導にあたっている」「学校が保護者に出す文章・事務連絡等は適切である」「学校では、PTA活動が活発である」「学校徴収金の徴収方法やその経理報告は適正である」「学校ガイド（スクールガイド）の内容は適切である」等の項目は特に肯定的な回答が多く高い評価をいただきました。
- 「地震や台風などの場合の対応について、児童や保護者に知らされている」の項目は、肯定的な回答が7割に満たない結果となり、課題が見られました。年度当初に配布しております暴風・地震等の警報に伴う措置についての内容のホームページ掲載、また児童の避難訓練時に使用しております緊急時の心得等を保護者の皆様にも周知し、対応していきます。

児童アンケートから

- 「授業はわかりやすい」「先生はわたしたちの意見を聞いてくれる」「先生たちは、いじめなどで私たちが困っていることについてよく対応してくれる」「地震や火災が起こった時にどうしたらよいかを教えてもらっている。」「自分を大切にし、他人への思いやりを学ぶことが多い」「クラブ活動を楽しみにしている」の項目で肯定的な回答が多かったです。
- 「学校に相談できる大人がいる」「勉強でわからないことを先生に聞きやすい」の項目では、昨年度と同様に80%に満たない結果となりました。より子ども達が相談しやすい、話しやすい学級づくり、授業づくりに努めてまいります。
- 「給食の時間を楽しみにしている」の項目では、肯定的な回答が88.7%と、昨年度の76.5%を上回り、食育の授業等により「食」についての関心が高まったと思います。

ご意見記述欄について

保護者用アンケートの『子どもたちが、学校でよりよく成長していくためのアイデア』という記述欄では、ご意見、ご提言が多岐にわたり、学校だけで改善していけること、保護者の皆様のご協力を得て改善していけること、教育委員会への要望事項など様々ありました。

<主なものは下記の通りでした>

- ・満足しております。いつもありがとうございます。
- ・さくらメールずいぶん助かっています。
- ・トイレが全部きれいになるといいと思う。
- ・子どもたち自身で考えたイベントがあるとよい。
- ・みんなで良い所を褒めあう授業をしたらよいと思う。
- ・不審者などいた場合、急遽集団下校はするが不審者情報は何に気を付けたらいいのかわからない。情報を共有して欲しい。
- ・低学年には集団登校があると安心。
- ・改修工事もされ綺麗になりましたが、夏の体育館が暑すぎるのが気になります。
体育館に大きな空調システムがあればいいなと思いました。
- ・熱中症も心配ですが、体育館はいざという時の避難場所にもなるのでエアコンをつけてほしい。
- ・学校の施設・設備の充実を強く求めます。椅子や机、またトイレの設備更新が必要と考えます。
- ・トイレが汚くて用をたしたくないと言っているので、綺麗になったらいいなと思います。
- ・一定期間ごとに業者などのプロの清掃がはいるなどしてほしい。衛生面が気になる。
- ・セキュリティをもう少し強化して、安全に学校生活を送って欲しい。
- ・グループディスカッションを多く取り入れて個人の発言の機会を増やしてほしい。
- ・ホームページ上で、子どもたちの日常の様子を発信していただけるとうれしい。
- ・iPad が重いので、使わない日は家に置いて置く。または学校で保管する。
- ・授業参観で各科目の様子を見てみたいです。
- ・ルールに対しても自分で考え答えを出す事を大事にしてほしい。
一つの答えだけではなく、複数の答えがある事も伝えて欲しい。
- ・子どもの能力の評価だけでなく、興味がある事を重点的に教える環境であると登校拒否がなくなると思う。
- ・いじめ防止について、生徒達にビデオを見せたり、クラスで話し合う場を作るなど、啓発を行っていただきたい。
- ・教師が人権意識をきちんともつこと。
- ・不登校児童に対応できるよう環境の工夫と人材確保。
- ・教科担任制もしくは複数担任制による教師の負担軽減。
- ・1 クラス 35 人学級では教室も狭く、教師の目も行き届かず負担も大きいと思われるので、より少人数学級を望みます。
- ・連絡事項を紙ではなく、全てデータにしてほしい。
- ・休み時間に自由に過ごせるクリエイティブな想像力が働く様な空間
- ・参観の時間を早く知らせて欲しい。参観を低学年も高学年も同じ日にしてほしい。

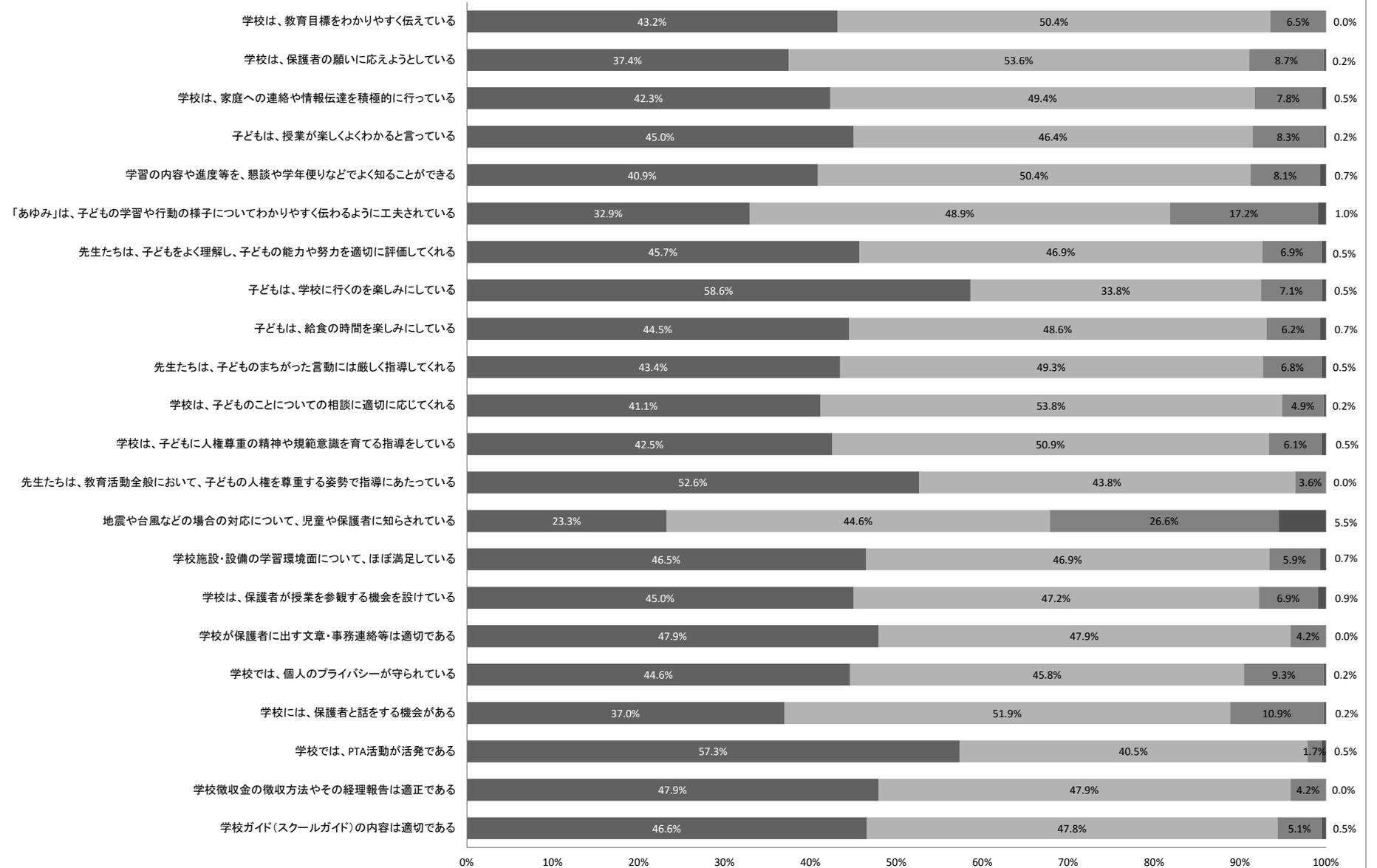
- ・いい事したお友達や人に褒め褒めカードをあげて、お友達のいい所を褒める文化があればいいなと思います。
- ・授業中の補助や給食時、体育、図書、課外活動の補助など、保護者でもできることは可能な範囲でボランティアを募るのはいかがでしょう。
- ・地域のシニア層の方々のボランティア、臨時雇用するなど。市の教育予算拡充が欲しいところですが、緊急課題の人手不足対策に。
- ・問題行動や、元気がない子ども達など、コロナ以降特に増加しています。その対応にも先生方の人手や大人の目が追いつかない現状が伺えて、普通の子も達が先生へ接触しにくく遠慮がちになりつつあります。先生方は精一杯ご尽力くださっていると感じています！しかし先生方へのサポートが不十分になっており、一生懸命な先生ほど物理的・精神的負荷がかかる状態に陥りやすいのではないのでしょうか。またその結果、円滑な授業進行やクラス運営が困難になるのではないのでしょうか。
- ・先生方にゆとりがないと、何よりも日頃頑張って通学し学校生活を楽しもうと成長意欲がある子ども達の、更なる成長の機会損失になります。子どもの成長に限界はありません。低学年では集団生活とルールに慣れること、学年が上がると交友関係や勉強への取り組み方など、行事以外の場面でも親が、小学生のうちに学内での様子をしっかりと見れる機会が増えるのは有難いです。

アンケートへのご協力ありがとうございました。頂いたご意見をふまえ、今後の学校改善に向け取り組んでまいります。全てを一気に改善というわけにはまいりませんが、教育委員会とも連携しながら、学校現場でできることは校内で議論を深め、よりよい方向に進むようにしたいと考えています。

これからも学校便りやホームページ等で、子ども達の様子や教育活動等について、発信していきます。今後ともご協力、ご理解を賜りますようよろしくお願いいたします。

学校教育診断 (保護者)集計

■ つよく思う ■ そう思う ■ あまり思わない ■ まったく思わない



R5学校教育診断(児童)集計

■ つよそう思う ■ そう思う ■ あまり思わない ■ まったく思わない

